



施設長トーク 交響曲第9番と板東俘虜収容所跡の今

以前、えーる油山ニュースで伝えた偉大な作曲家であり、耳の不自由なベートーベンが作った交響曲第9番の話題のその後を葦の家・えーる油山で共有したい。苦しみを乗り越えようと歌う「歓喜の歌」は、日本で第9イコール年末の恒例イベントとなっているように思う。その歴史を見ると最初の演奏会は、1918年(大正7年6月)徳島県鳴門市で開かれた「鳴門の第9」と聞く。今でも6月1日には「鳴門の第9」演奏会が開かれている。鳴門は、第1次世界大戦期中国の青島(チンタオ)で捕虜となったドイツ兵を収容した「板東俘虜収容所」のドイツ人オーケストラが最初に日本で第9を演奏しているそうである。この地は、ドイツ人捕虜と日本人との文化的、学問的、さらには食文化に至るまであらゆる分野で両国の発展を促したことで有名である。その後この収容所は、旧陸軍の演習所として使用され、第2次世界大戦後は引揚者用の住宅として使用され、1946年～1952年(昭21～27)の間実施された(ハワイ等の日系人が立ち上げた)「ララ

物資」によりトウモロコシや脱脂粉乳、靴等がこの地に送られている。それにより多くの乳幼児や児童が飢餓から救われたと聞き及ぶ。今年には、国の史跡に指定の見込みとのことである。現在「ドイツ村公園」となっている。今年、鳴門の第9初演から100年目にあたる。



♪晴れたる青空 ただよう雲よ～

多機能型障がい福祉サービス事業所えーる油山 管理者 小関 正利

おかげCHANNEL

◇健康診断を実施しました◇

6月12日(火)に採尿・血圧・身長・採血、14日(木)にレントゲン、19日(火)に問診がえーる油山の相談室にて行なわれました。初めて受診する仲間は今回いなかったのですが、昼休みからどこかそわそわした様子(^_^;)しかし自分の名前が呼ばれるとほとんどの仲間が自分から進んで受診場所に移動し、健康診断を終えることができました！

(支援員 大坪)

☆実習生☆

6月の第2～5週にかけて、屋形原特別支援学校・若久特別支援学校から、実習生が5名、えーる油山へ来ました(^o^)先輩たちと一緒にフェルトボール作りや創作活動を頑張っていました。

(支援員 穴井)



○公園清掃○

えーる油山では、日課として清掃活動を行なっています。公園はもちろん、公園へ向かう道中でも、地域の方と挨拶を交わしながらゴミ拾いを行なっています。「ゴミ拾った！」と、今日も仲間の元気な声が聞こえています。

(支援員 藤吉)

◇7月の予定



- | | |
|------------------|---------------------|
| 5日 ハローデイ春日店バザー | 20日 火災避難訓練 |
| 10日 ハローデイ橋本店バザー | 26日 ボンラパス薬院店バザー |
| 12日 ハローデイ姪浜店バザー | 28日 長住まつり |
| 19日 ハローデイ周船寺店バザー | 31日 きょうされん 仲間の学習交流会 |



職員が福岡市内外4事業所の見学に行く予定にしています。

地域の方から仲間たちが休み時間に読むための本をいただきました！ありがとうございました♪